

研究課題名	広島臨床腫瘍外科研究グループ（Hiroshima Surgical study group of Clinical Oncology: HiSCO）による肝癌共通データベース事業
研究期間	実施許可日 ～ 2035年6月30日
研究の対象	1990年1月1日～2035年3月31日の間に肝がんの外科治療を受けた患者さんを対象とします。
研究の目的・方法	<p>研究目的：広島県内のがんの治療向上に貢献するために、広島県内の医療機関が一体となって、肝がんの外科治療成績を体系把握する必要があります。そこで、広島臨床腫瘍外科研究グループ（Hiroshima Surgical study group of Clinical Oncology: HiSCO）は広島県内のほぼ全ての医療機関における肝癌データベースを統合することに致しました。このHiSCOによる肝がんデータベース事業を通じて、広島県内の患者さんにより良い医療を提供することが可能となります。</p> <p>研究の方法：本研究は、全て診療録（カルテ）情報を転記して行います。（個人が特定出来る情報は転記しません）</p> <p>データはHiSCO事務局（広島大学病院内）に収集します。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>カルテから転記する内容は 身長、体重、性別、血液検査、病理所見等です。</p> <p>情報の管理責任者：広島大学大学院医系科学研究科消化器移植外科学 教授 大段秀樹</p>
外部への試料・情報の提供	本研究は広島大学病院内にある HiSCO 事務局にデータをあつめ、データベースを作成するものです。作成するデータベースは共同研究機関において共有します。
利用または提供を開始する予定日	2025年6月30（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、各機関で独自に設定した ID を付け管理します。個人と連結させるための対照表は、各機関で厳重に保管・管理します。
研究組織	<p>本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科消化器移植外科学 教授 大段秀樹</p> <p>研究機関の長 広島大学理事 田中純子</p> <p>研究代表者 広島大学大学院医系科学研究科消化器移植外科学 教授 大段秀樹</p> <p>共同研究機関 県立広島病院 消化器外科 主任部長 中原英樹</p>

	<p>JA 尾道総合病院 内視鏡外科 診療部長 大下彰彦 広島市立北部医療センター安佐市民病院 肝胆膵外科 主任部長 小橋俊彦 国立病院機構東広島医療センター 消化器外科 副院長 豊田和広 中国労災病院 外科 主任部長 福田敏勝 国立病院機構呉医療センター 外科 副院長 田代裕尊 国立病院機構四国がんセンター 消化器外科・ICU 医長 大田耕司</p>
<p>その他</p>	<p>本研究はデータベースを作成する研究です。集められた情報は、将来この研究とは別の研究に利用させていただく可能性があります。これを二次利用といいます。二次利用する際は別途倫理審査委員会で承認後、研究機関の長の許可を得てから使用します。 将来の研究に使用した場合は、本学のホームページ（人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開） https://med.ethics-system.hiroshima-u.ac.jp/rinri/publish.aspx へその情報を掲載します。</p>
<p>研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先</p>	<p>研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。 なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 T e l : 082-257-5 2 2 2 広島大学病院消化器移植外科 教授 大段 秀樹（研究責任者） 准教授 小林 剛（担当者）</p>